

2015年4月20日 発行：島根民医連 医系学生サポートセンター

〒693-0024 出雲市塩冶神前1-6-2

Tel:0853-21-3360 Email:bunsitu@bronze.ocn.ne.jp



## 好調な滑り出し！

# クリクラ受け入れ始まる

(地域医療実習)

4/6～ 松江生協病院 2名  
出雲市民病院 1名



松江生協病院

4月6日から、松江生協病院・出雲市民病院で島根大学・地域医療実習の受け入れが始まりました。松江生協病院で2名、出雲市民病院で1名の学生をこの2週間で受け入れています。

松江生協病院では、学生のニーズに沿って、往診同行や救外見学、救急ランチョンカンファなどを実施し、学生から「自分がしたかった流れでカンファもしてもらえるので、とても勉強になる」と好評です。学生もとても熱心で、見ているこちらもいきいきと実習してくれているのがとてもよく分かります。先週は班会の講師もしてもらい、組合員さんの血圧測定の場面では組合員さんが学生に色々と相談をしておられ、まるで小さな診療所がそこにできているかのようでした。

手技もできるかぎりしてもらえよう心がけ、実践メインの実習になっています。研修医の先生方にも協力してもらい、グラム染色の実践と講義をしていただき学生から大変好評でした。

出雲市民病院では、2週間の受け入れがおわりました。今回の学生は市民病院家庭医療コースで病棟、外来、エコー検査見学等を実施しました。学生は家庭医療コースには欠かせない高橋医師の家庭医療レクチャーと藤原和成医師のBPSレクチャーを受講。BPSとは、患者の病だけ診るのではなく感情にも配慮しようという考え方。疾病と病いの体験両方からアプローチするというモデルです。学生は「患者さんへの関わり方に関する考え方をよく理解できた」と振り返りの中でのべてくれ、家庭医に求められているものなどをきちんと学べたようです。

10月末まで続く、クリクラの受け入れ。合計22名の学生を受け入れる予定です。今後も学生の要望に応え、実りある実習にしていきたいと思えます。



出雲市民病院